




Champagne La Parcelle

シャンパーニュ・ラ・パルセル



		○La Parcelle Millésime ラ・パルセル ミレジム			
	畑	品種：ピノ・ムニエ100% 植樹：1983年 位置：62～180m、南、南西向き 急勾配 土壌：粘土石灰質	醸造	バリックで醗酵 バリックで11か月熟成	備考 80cmの石灰質土壌の上に、10～20cmの薄い表土。40aほどの小さな畑の高低差は120m近くあり、傾斜は高い。 マロラクティック醗酵、補糖、ろ過清澄はしない。 月の満ち欠けをみながらバトナーージュを行う。 初VTは2012年
		○La Capella ラ・カペラ			
	畑	品種：ピノ・ムニエ100% 植樹：1983年 位置：62～180m、南、南西向き 急勾配 土壌：粘土石灰質	醸造	バリックで醗酵 バリックで8か月熟成	備考 Capellaは星の名前であるとともに、ラテン語では子ヤギを意味する。ポリカルチャーを実践しており、多くのヤギを飼っており、La Parcelleのシンボルにもなっている。 80cmの石灰質土壌の上に、10～20cmの薄い表土。40aほどの小さな畑の高低差は120m近くあり、傾斜は高い。 最初の、バイオダイナミック認証キュヴェ。
		○Connigis コニジ			
	畑	品種：ピノ・ムニエ100% 位置：62～180m、急勾配 土壌：粘土石灰質	醸造	バリックで醗酵 バリックで10か月熟成	備考 濾過清澄なし。月の満ち欠けをみながらバトナーージュを行う。 彼らの本拠地でもある、コニジ村に2016年に購入した30アールの畑。急勾配の畑に様々なハーブや、野菜を植えながらの栽培をしている。